

令和4年度和歌山市立大新小学校スクールプラン

和歌山市学校教育目標

- 確かな学力の育成
- 道徳教育の充実
- 健やかな体の育成
- 特別支援教育の充実
- 不登校・いじめ問題の解消
- 子どもの安全確保の徹底
- 地域とともにある学校づくりの推進

【学 校 教 育 目 標】

豊かな情操とまろやかな英知を育み、たくましく
生きる子どもを育てる

【めざす児童像】

- ・心根のやさしい子ども
- ・主体的に考えてやり抜く子ども
- ・たくましく元気な子ども

前年度の学校評価

- なかよし活動を通じて、協力や、思いやり、達成感を育むことができています
- 学習習慣を定着させ一層の学力向上を期待する
- 心身の充実は重要課題であるので、保護者への啓発、周知の工夫も必要である

保護者・地域の願い

- 健康で、勉強やスポーツなど生き生きと楽しみながら、学んでほしい
- 様々な情報発信や交流を通して、開かれた学校づくりを進めてほしい
- コロナ禍の影響はあるが対策を行い、行事の実施・交流を願う

児童の実態

- 素直で優しい子が多く、学年を超えて友達関係が構築されている
- 礼儀正しく自分の役割を責任を持って取り組める子が多い
- 自ら考えて行動したり表現したりすることに、消極的な子がいる。

重点目標

確かな学力の向上

- ◎話し合い学習を取入れた子ども主体の授業づくり
- 読書活動の推進
- 自主学習の推進

豊かな心の育成

- ◎道徳、人権教育の充実
- 自己肯定感の高揚
- やさしさ、思いやりを持った子どもの育成
- あいさつの定着

健やかな体の育成

- ◎気力・体力の充実した子どもの育成
- 基本的生活習慣の定着
- 健康・安全についての知識と習慣の習得

地域とともにある学校

- ◎学校の情報公開の推進
- 保護者や地域、関係機関との協力・連携の深化
- 学校運営協議会制度の活用

具体的な取組

- 子ども主体の話し合い学習の工夫（課題・展開・学習形態・教師の関わり方等）を行う
- 書く活動を取り入れた授業を行う
- 学級図書や図書コーナー、図書室の本を利用して、本に親しむように努める
- 自主学習への取組を推進する

- お互いに支え合い認め合う学校・学級づくりを進める
- 「心ふれあい単元」を計画し、道徳の時間の充実に努める
- 人権意識を高める人権教育についての授業を実施する
- なかよし（全校縦割り）活動や青少年赤十字活動の取組を行う
- あいさつを啓発する

- なかよし活動の朝マラソンやなわとびの取組を行う
- 休憩時間等に教師も運動場に出て、子どもと一緒に活動することで積極的に運動する子を育てる
- 「早寝・早起き・朝ごはん」手洗い等基本的生活習慣を確立させる
- 避難訓練や交通安全教室を行い健康・安全について学ぶ

- 学校・学年だよりや学校ホームページ等を活用して積極的に情報発信を行う
- 大新太鼓、読み聞かせ等、ゲストティーチャーや学校ボランティアなど外部講師を積極的に活用する
- 大新クラブ、社会福祉協議会等、地域との積極的な交流を進める

指標

- ・県学習到達度調査における正答率について県平均以上を目指す。
- ・児童アンケートの「勉強がわかる」の項目で90%以上
- ・図書貸出年間平均1人40冊以上

- ・児童アンケートの「学校が楽しい」の項目で95%以上
- ・保護者アンケートの「楽しそうに学校に通っている」の項目で95%以上
- ・児童アンケートの「あいさつ」の項目で90%以上

- ・元気大作戦(生活アンケート)で運動や体を動かす遊びの達成率90%以上
- ・睡眠時間の確保(生活アンケート)達成率90%以上

- ・保護者アンケートの「学校の様子を、わかりやすく伝えている」の項目で90%以上（随時ホームページ更新）
- ・地域や公民館などと連携した取組を、各学年1つ以上実施

◎：特に重点的に取り組むこと